

お花見



4月16日、天候にも恵まれ暖かい陽気の中、棚倉町の赤館公園にお花見に行きました。

お花見と言ったらお団子！！の前にお腹を空かせるために、公園内を散策しました。運動後は待ちに待ったお団子。桜の木の下で食べるお団子はより一層おいしかったようで、みなさんペロッと食べてしまいました。満開の桜も堪能し楽しい一時を過ごしました。

(緑川)



新しい仲間



生活支援員
安部 由美

4月から働かせて頂いています。安部由美です。

まだ不慣れという事で右往左往していますが、頑張っ慣れてたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。



相談支援専門員
杉村 秋人

4月より、東白川地域相談センターはなわで相談支援専門員として働くことになりました。

2年ぶりの古巣復帰ということで見慣れた顔に困まれ一安心。仕事はまだまだ・・・といった感じですが、育成園や地域で生活されている一人一人が望む生活を実現できるよう、『利用者第一！』の気持ちで、一生懸命頑張りたいと思います。

生活介護利用者&短期入所者紹介



生活介護
深谷 聖さん

平成27年3月に福島県立石川養護学校高等部を卒業し、4からはなわ育成園の生活介護を利用することになり通い始めました。

はなわ育成園の生活は、石川養護学校中等部、高等部時代に日中一時支援を利用していましたので、利用者の皆さんとも馴染みがあり、はなわ育成園での生活介護にはスムーズに入り、日中活動にも笑顔で参加しています。

日中活動の散歩や運動に参加し、お掃除の時間もイスを上げたり、下げたりと頑張っ参加しています。よろしくお願ひいたします。



生活介護・短期入所
金澤 節子さん

平成27年3月からはなわ育成園の生活介護を利用することになりました。はなわ育成園の生活は、短期入所も利用されていますので、利用者の皆さんとは食事や活動を一緒にし仲良く過ごしています。

住まいは棚倉町ですので、時々家に帰り家族と過ごすようにしています。

とても、笑顔のすてきな、楽しい、節分生まれの節子さんです。どうぞよろしくお願ひいたします。

厨房便り

調理員 吉成和子



4月から、全施設、合同献立に変わり新しいメニューばかりで、時間に追われ戸惑いながら毎日食事を作る日々が続いていますが、早く新しいメニューに慣れ、スムーズに食事を作れるよう、そして、利用者の方の「おいしかったよ〜(>_<)」の一言を励みにこれからも頑張りたいと思います。

12月クリスマス会

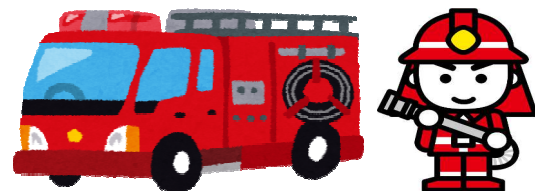


12月13日(土)に毎年恒例のクリスマス会が行われました。利用者の皆さんは、「もう少しでクリスマス会だよ」と12月が近くになるにつれて楽しそうに会話をすることが多くなっていました。

そして、いざ当日を迎えて、ご馳走やケーキを美味しく食べて、食後に職員、利用者の皆さんや保護者の皆様と協力しながら参加するゲームで大笑いしながら、あっという間に時間が過ぎていきました。また来年も、大笑い出来る一年の締めくくりの行事になるように頑張りたいです。(野崎)

2月防災訓練

2月に埴分署の方々に来ていただき、後期の防災訓練が行われました。安全な避難経路の確認や初期消火について学ぶことが出来ました。



園長便り

園長 清水亮二



平成27年度を迎え、はや1月が過ぎようとしています。はなわ育成園の利用者の皆さんは、お花見を終え、ゴールデンウィークを迎えるところです。職員人事では、退職者2名の補充に、転勤者1名、新採用者1名で対応しており、新しい職場環境に慣れて来だしたところです。本年度もよろしくお願いします。

平成26年度の事業報告を致します。本体事業の施設入所支援は定員30名に、4月から9月まで28名。10月より29名の現員で年間の利用者総数9,706人、1日平均26.6人の利用実績となりました。

生活介護は35名の利用定員に対して年間利用総数8,288人(通所1,247人)、開所日255日の1日平均32.5人の利用実績となりました。

短期入所は、3名の専用床プラス空床に対して年間利用総数739人1日平均2.0人の利用実績となりました。日中一時支援は年間利用総数924人、1日平均2.5人の利用実績となっています。さらにつけ加えますと、入所利用者をのぞいた生活介護利用者は1日平均4.9人、年間実利用者14人です。短期入所年間実利用は16人、日中一時支援年間実利用は、14人でした。この3事業に加え、相談支援事業がこれからも地域生活を支える事業であり今後もその充実に努力したいと思っています。

26年度の主な行事報告は、6月5日(土)親の会研修会、9月17日(水)利用者日帰り旅行、10月11日(土)ガーデンパーティー、11月1日(土)芋煮会、12月13日(土)クリスマス会と予定通り実施しました。また健康面では、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症の被害もありませんでした。

平成26年度の苦情は全体で4件で、利用者間のトラブルによるものでした。

エール!! (@^^)/~~~

相談支援より(矢内)

平成10年から、ケアマネジメントの手法を取り入れた相談支援の取り組みが始まり、平成24年4月からは、障害福祉サービス等を利用するすべての人に「サービス等利用計画」を作成することになりました。

私たち、相談支援専門員はサービスを利用する1人1人の思いを聞き、生活しづらさや困っていること・希望する暮らし方等を聞いて、その人が自立した生活、望む生活を実現できるように、サポートしていく役割があります。「サービス等利用計画」はサービスを利用するためのプランであり、地域の中で、その方に関わるいろいろな人たちと連携をして、共通の思いや理解をもって、サポートしていく側のプランでもあります。その人の望む生活のためにチームを組んでいく。サポーターを増やしていくことの大切さを感じています。

子どもが少年野球チームに所属していますが、野球はチームで戦うスポーツ。試合を見ているときは、周りのみんなが助けてくれるという安心感があります。あまり、ドキドキしないで見ていられます。昨年秋、はじめての陸上大会に出場した時、100Mは個人競技。全部、自分の力で、自分の責任。応援している自分もかなりドキドキしていたことを思い出します。

福祉の世界も、個人競技でなく、チームプレイで、サポーターをどんどん増やしていくことが安心に繋がっていくと思います。1人1人を支えるチームとサポーターを作っていくことが大切。自分の望む生活をしたい、自分のやりたいことを見つけない、お友達を作って楽しみたい、いろいろな思いを持つ人にエール! その思いを支えてあげたいと思うチーム、サポーターにエール! そんな気持ちで相談支援の仕事と向かい合おうと思っています。

お知らせ

- ①ホームページがありますのでご覧ください。
 - ・社会福祉法人牧人会の各施設の活動等が載っています。全施設が掲載されていますのでご覧ください。
 - ・アドレス<http://www.makibito.com/>
- ②ボランティア募集
 - ・裁縫、花壇整備、趣味、特技などを活かして利用者の方とふれあいを持ちませんか。
 - ・はなわ育成園担当 佐川
 - 連絡先TEL0247-43-3891 FAX0247-43-3890
- ③はなわ育成園での苦情、不満など相談したいことがある時には受け付けます。
 - ・苦情解決担当責任者: 清水亮二 受付担当者: 石井、安部

編集後記

寒かった冬から、暖かい春の日和に変わり新年度を迎えました。今年度も四季の行事等で楽しい思い出の記事を沢山載せていけるように頑張ります。どうかよろしくお願い致します。(野崎、緑川)

